

令和7年度

事業計画書



公益財団法人 国際交通安全学会
International Association of Traffic and Safety Sciences

目 次

令和7年度 事業計画

事業計画の重点	1
---------	---

事業計画

I. 研究調査	2
II. 広報・出版	3
III. 褒賞・助成	3
IV. 国際共創	3
V. IATSSフォーラム	4

収支予算書等

収支予算書(正味財産増減予算書)	5
収支予算書(正味財産増減予算書内訳表)	7
資金調達及び設備投資の見込み	9

事業計画の重点

理想的な交通社会の実現に寄与することを目的とし、
〈国内外の「交通とその安全」にかかわる社会貢献事業〉を行う。

1. 交通及びその安全に関する研究調査
2. 交通及びその安全に関する研究会の開催
3. 交通及びその安全に関する情報、資料及び文献の収集及び発行
4. 交通及びその安全に関する研究調査、教育その他の活動に対する褒賞及び助成
5. 諸外国における理想的な交通社会実現に向けた研修
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(展開に当たっての基本的な考え方)

1. 学際性並びに国際性を特徴としての、先見性及び実際性を目指す活力ある事業の展開
2. 社会の変化をとらえつつ、予定される収入を基とする効率的かつ均衡のとれた事業運営の継続

(今年度の重点施策)

1. 国際共創事業の立ち上げ
 - ・創50戦略会議で提示された国際連携の実現
 - ・国際調査、海外連携団体との協業を含めた全体戦略の立案と実行
 - ・関連団体等における安全関連事業等との協力と連携
2. 研究調査事業の強化
 - ・IATSSビジョン2024の実現に沿った研究プロジェクトの選定
 - ・各研究プロジェクトの支援強化
3. ユース助成事業の安定的運用
 - ・運営体制の確立
 - ・広範な公募および関連団体等との連携推進
4. フォーラム40周年記念事業の開催
 - ・40周年記念式典、及び関連イベントの開催

事業計画

項 目	予 算 (円)
国内外の「交通とその安全」にかかわる社会貢献事業	851,232,000

内 容
<p>I. 研究調査</p> <p>1. 次の方針を維持して運営する。</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 本会の目的である理想的な交通社会の実現に寄与するという原点に立ち、特徴である学際的かつ国際的な研究調査テーマに取り組む。</p> <p style="margin-left: 20px;">2) 研究調査の成果については、社会への発信に加え、実践及び具現への提言を積極的に行う。</p> <p>2. 研究調査部会の選考に基づくプロジェクトを展開する。</p> <p style="margin-left: 20px;">自主研究、行政/団体連携、社会貢献の各領域におけるプロジェクト*を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会/技術の環境変化を捉えた研究 ・ 海外、特にアジアを対象とする現地組織と連携した研究 ・ IATSSフォーラム（同窓会、修了生、現地事務局）と連携した研究 ・ 若手研究者の育成に資するプロジェクトの運営(国際発表等) <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">*15本程度実施</p> <p>3. 研究調査事業の成果報告会を開催する。</p> <p style="margin-left: 20px;">研究調査活動の成果を学会内で共有/議論し（研究調査内部報告会）、特に成果が認められた活動については研究調査報告会にて広く社会へ公開し社会貢献の一助とする。</p>

II. 広報・出版

交通とその安全に関する研究成果を広く社会に発信することで、会員及び海外を含む研究者・学識経験者の知識交流の場を提供するとともに、本会の活動を広く認識してもらうために、以下の活動を推進する。

1. 「IATSS Review：国際交通安全学会誌」を刊行する。
2. 「IATSS RESEARCH：英文論文集」を電子ジャーナルとして出版する。
3. 研究調査成果及び広報資料を発行する。
4. 英文コンテンツの充実をはじめ、Webを活用した国内外への積極的な情報発信を図る。

III. 褒賞・助成

1. 交通及びその安全に関する「業績」「著作」「論文」の各部門で選考し、学会賞贈呈式にて授賞する。
2. 2024年度より公募を開始した小学生・中学生・高校生等を対象とした交通安全教育活動を支援する助成事業について、安定的な運用定着の為、運営体制の構築を行う。また、広範な公募、対象拡大などを目的に、関連団体等との一部連携を検討する。

IV. 国際共創

新設される国際共創部会において、下記を実施する。

1. 国際連携実現に向け、既存及び新規の海外諸団体との連携、協業、共創の枠組みを検討し、実行する。
2. ベルギーの交通安全研究所“Vias institute”の所掌する約48か国の共同研究プロジェクトESRA3(交通行動に関するe-survey)を継続する。
3. アジア諸国の現地研究機関への業務委託を通じ、研究調査活動を継続する。

内 容

V. IATSSフォーラム

IATSSフォーラム創立40周年にあたる2025年に、以下の施策を推進する。

1. IATSSフォーラム創立40周年記念式典と関連イベントを開催する。

1) 創立40周年記念式典

開催日：2025年11月9日(日)

2) IATSSフォーラム国際同窓生会(IAM)

開催日：2025年11月10日(月)

2. IATSSフォーラム研修を2回実施する。

1) 開催期間

第67回 (5月19日から7月14日までを予定)

第68回 (9月15日から11月8日までを予定)

2) 参加国

以下10か国から計40名の参加を予定
インド、インドネシア、カンボジア、
シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、
マレーシア、ミャンマー、ラオス